

先生のための森林環境教育セミナー

令和元年8月8日（木）から9日（金）の1泊2日で、都内小中学校の先生方を対象にした森林環境教育セミナーを奥多摩都民の森で開催しました。

このセミナーは、多摩地域の森林をフィールドに、林業体験や木工体験、林業技術者との交流を通して、東京の森林・林業を身近に感じながら理解を深め、各学校での木育や森林環境教育に生かしてもらうことを目的としています。

今回は14名が参加し、初日に林業技術者による伐採デモンストレーションや、丸太切り・道具箱づくりを体験したほか、技術者と交流する時間をたっぷりと設けました。

■1日目（8月8日）

- 10:15 奥多摩駅集合
～マイクロバスで移動～
- 11:00 奥多摩都民の森に到着
・挨拶、全体説明、昼食
- 13:00 技術者による伐採デモンストレーション
(途中降雨により間伐体験は中止)
- 15:00 丸太切り・皮むき体験
- 18:00 夕食、交流会
- 22:00 消灯

■2日目（8月9日）

- 7:00 朝食
- 8:30 木工体験
・多摩産材の道具箱づくり
- 10:30 技術者、都からの情報提供
- 11:30 昼食
- 13:00 閉講式
- 13:40 木材利用施設見学
・奥多摩町立氷川小学校ほか
- 15:00 奥多摩駅解散

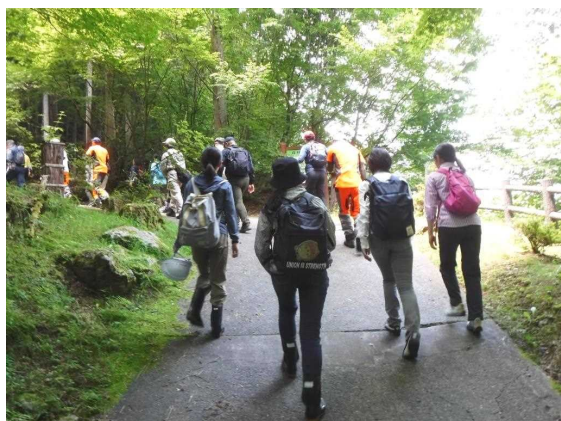
1日目



1.奥多摩都民の森に到着



2.間伐について林業技術者から説明を受ける



3.昼食後、間伐体験場所へ出発



4.安全に注意しながら急な斜面を登る

セミナー1番の
見どころ!!



5.林業技術者が伐倒方法について説明



6.林業技術者による伐採のデモンストレーション



7.伐採後の様子



8.参加者による丸太切り体験



9.皮むき体験



10.きれいに皮がむかれた丸太



11.林業技術者がチェーンソーの使い方を説明



12.参加者と技術者の意見交換



13.大型チェーンソーの重量感(7kg)を体験



14.焚火を囲んで技術者を交えた交流会



15.交流会の様子

2日目



16.セミナー2日目は木工体験からスタート



17.木工体験で作った多摩産材の道具箱



18.インターンシップの学生2名もスタッフとして参加



19.都の木育事業等について説明



20.奥多摩町内の木材利用施設を見学
(奥多摩町立氷川小学校)



21.奥多摩町内の木材利用施設を見学
(奥多摩福祉会館)

～ 先生方から寄せられた感想（抜粋） ～

- とても良かったです。また来たいと思いました。他の先生方にも勧めたいです。
- 3回目の参加です。様々な体験や、様々な方々との関わりがもてることがとても魅力的です。
- 最近の生徒たちは木とのふれあいがとても少ないので学校ではもっと意識して「木育」をしていく必要があると強く感じました。
- 小学校の校庭は土にして裏庭などにウッドチップを敷き詰めてもよいのではと思います。「ユーチューバーより、林業士の方がカッコ良い！」と子供たちに言わせたいです。